

岩手県DX推進計画(素案)の概要

はじめに

(1) 背景

- ・人口減少や少子高齢化、被災地の復興などの地域課題
- ・行政、商工業、観光産業、農林水産業、建設業などの産業における生産性の向上や子育て、教育、医療、介護分野等を含むあらゆる分野で改革・変革が不可避

(2) 岩手県の現状・課題

- ・情報通信基盤の整備は一定程度進展
- ・デジタル化の取組が進んでいない県内自治体の支援が必要
- ・産業分野ではICT利活用の取組は進展しているが、デジタル人材が不足
- ・行政手続・医療・教育等の分野においては、取組の強化が必要

計画の位置付け

- ・いわて県民計画(2019～2028)の個別計画に位置付け

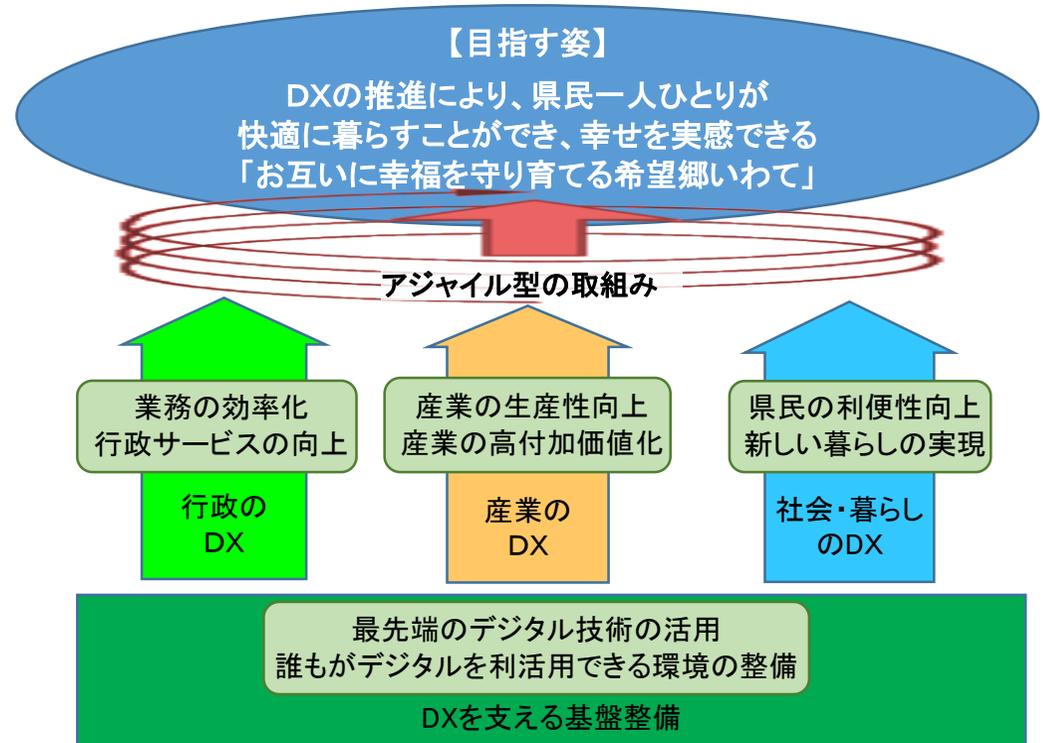
年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
(2019～2028) いわて県民計画	長期ビジョン									
	第1期アクションプラン			第2期アクションプラン				第3期アクションプラン		
	岩手県ICT利活用推進計画			岩手県DX推進計画				次期計画		

- ・官民データ活用推進基本法第9条に基づく「官民データ活用推進計画」に位置付け

計画の基本方針と具体的な取組

(1) 基本方針

4つの取組方針「行政のDX」、「産業のDX」、「社会・暮らしのDX」、「DXを支える基盤整備」について、出来ることから直ぐに取組をはじめ、刻々と変化する環境の中で生じる課題にスピーディに、柔軟に見直し・改善をはかり、品質を高めるアジャイル型で取組を推進



(2) 推進体制と進捗管理

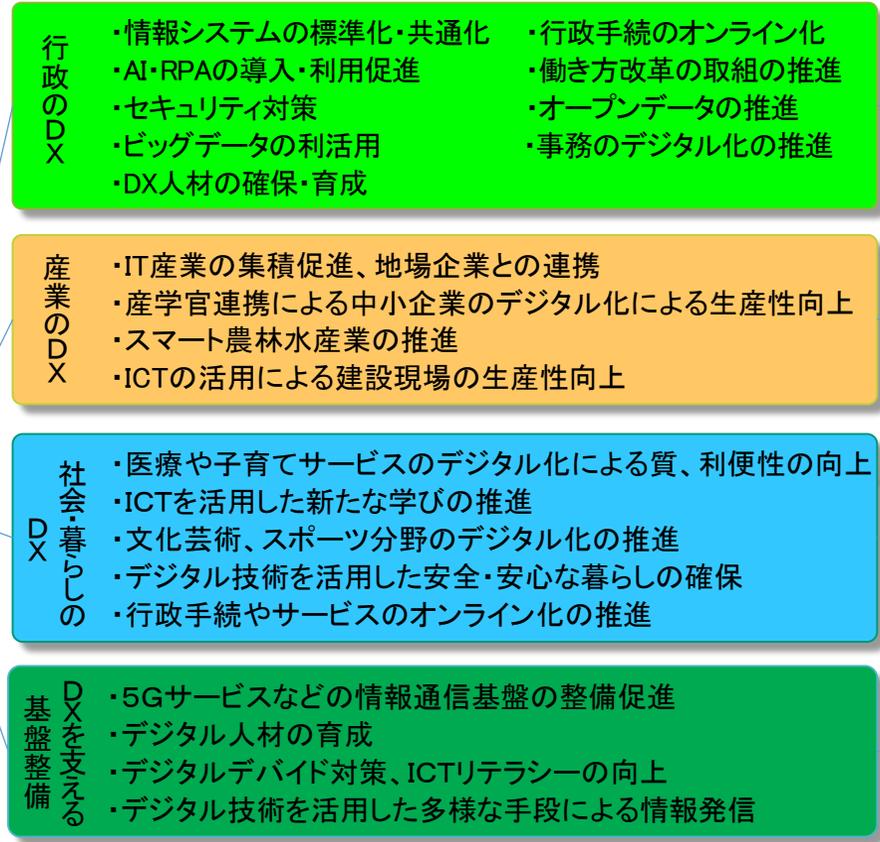
- ・岩手県DX推進本部のもと、全庁一体となり取組を推進
- ・有識者会議の意見・助言を受けながら、いわてDX推進連携会議や国、市町村、大学、事業者等と連携しながらオールいわてでDXを推進
- ・社会情勢の変化やデジタル技術の進展、国の動向等を踏まえ、各取組の指標の達成状況を評価し、柔軟に計画を見直し

岩手県DX推進計画(素案)の概要

計画の基本方針と具体的な取組

(3) 具体的な取組内容

4つの取組方針



〔具体的な取組内容〕

- ・オンラインによる申請・届出等の促進
 - ・庁内基幹業務システムの最適化による行政コストの削減
 - ・情報セキュリティポリシーの適切な運用、情報セキュリティ対策の強化
 - ・テレワークの促進
 - ・電子決裁・ペーパーレス化の推進 など15の取組
-
- ・デジタル化に取り組むものづくり企業の裾野拡大
 - ・ものづくり産業の生産性・付加価値向上の加速化
 - ・ロボットや AI、IoT等の活用等による農林水産業のDXの推進
 - ・建設分野へのICTの普及・拡大 など12の取組
-
- ・遠隔診療の実施及び遠隔地からの診療応援体制の整備
 - ・遠隔授業など多様な教育ニーズに対応する教育機会の提供
 - ・デジタル技術を活用したアスリートの競技力向上
 - ・防災DXの推進
 - ・キャッシュレス決済による県税等の納入方法の導入 など20の取組
-
- ・通信事業者、市町村等と連携した情報通信基盤の整備促進
 - ・企業等へのDXの普及啓発、デジタル人材育成の取組支援
 - ・県民のICTリテラシー向上の取組の推進
 - ・SNS等を活用した情報発信の強化 など5の取組
- ※人材育成(11の取組)、データ利活用の取組(16の取組)を再掲

【官民データ活用推進】

- 「官民データ活用推進計画」の施策の柱として5つの取組を位置付け、行政や民間の保有するデータ活用の取組を推進
- (1) オンライン化原則 オンラインによる申請・届出等の促進 など
 - (2) オープンデータの推進 県が保有する公共データの公開の拡充、利活用促進 など
 - (3) マイナンバーカードの普及・活用 マイナンバーカードを活用した新たなサービスの提供支援 など
 - (4) デジタルデバйд対策等 情報通信インフラの整備促進、デジタル人材の育成・デジタル活用支援 など
 - (5) 標準化、デジタル化、システム改革、BPR ... 庁内システムのクラウド化の推進、基幹業務システムの最適化 など